

マーケットフォーカス(欧州市場) 2017年12月号

2017年12月6日

市場概況・今後の見通し

【11月の市場概況】

<株式>

ドイツDAX指数は3カ月ぶりに下落しました。企業アナリストが目標株価を引き上げた銘柄主導で一時過去最高値を更新した一方、ドイツ政局の先行き不透明感が嫌気される場面があったほか、対米ドルでのユーロ反発が重石となりました。

英FTSE100指数は反落しました。月末にかけて英国のEU(欧州連合)離脱交渉が進展するとの期待から英ポンドが上昇し、通貨高の悪影響が懸念される多国籍企業銘柄への売りが強まりました。

<為替>

ユーロは、ユーロ圏やドイツの経済指標の改善が好感され、上昇しました。英ポンドは英国の追加利上げ観測の後退を背景に売りが先行したものの、英国のEU離脱交渉が進展するとの期待から上昇しました。

【今後の見通し】

ユーロ圏では足元で経済指標が一段の改善を示しており、先行きも景気回復が続く見込みです。

英国では物価高による実質所得の減少で個人消費の減速が見込まれるほか、EU離脱交渉の不透明感を背景に企業による投資の鈍化が懸念されます。

<株式>

ユーロ圏では企業業績の改善ペースに一服感があるほか、ドイツ政局の不透明感などが重石となり、もみ合い推移が見込まれます。

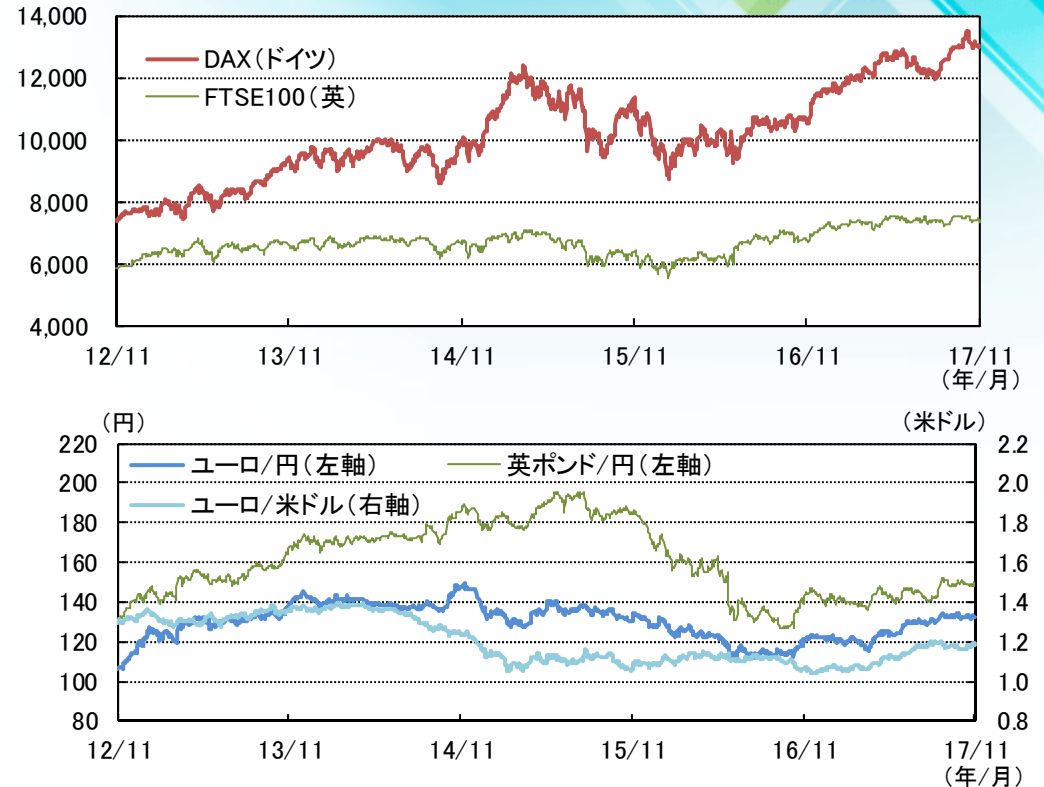
英国では英ポンドや商品市況の動向に左右される展開が続く見込みです。

<為替>

ユーロは域内景気が予想以上に底堅い一方、ユーロ圏の量的金融緩和の縮小ペースについて見方が分かれており、もみ合い推移が続く見込みです。

英ポンドはEU離脱交渉の進捗状況や追加利上げのタイミングをにらみつつ、方向感の出づらいつ展開が続きそうです。

主要株式市場・為替市場の推移(2012年11月末～2017年11月末)



【11月のマーケットデータ】

		11月末	10月末	騰落率	最低	最高
株式	DAX(ドイツ)	13,023.98	13,229.57	▲1.55%	12,976.37	13,478.86
	FTSE100(英)	7,326.67	7,493.08	▲2.22%	7,326.67	7,562.28
為替	ユーロ/円	132.81	131.76	0.80%	131.76	133.83
	英ポンド/円	150.33	149.43	0.60%	147.96	151.31

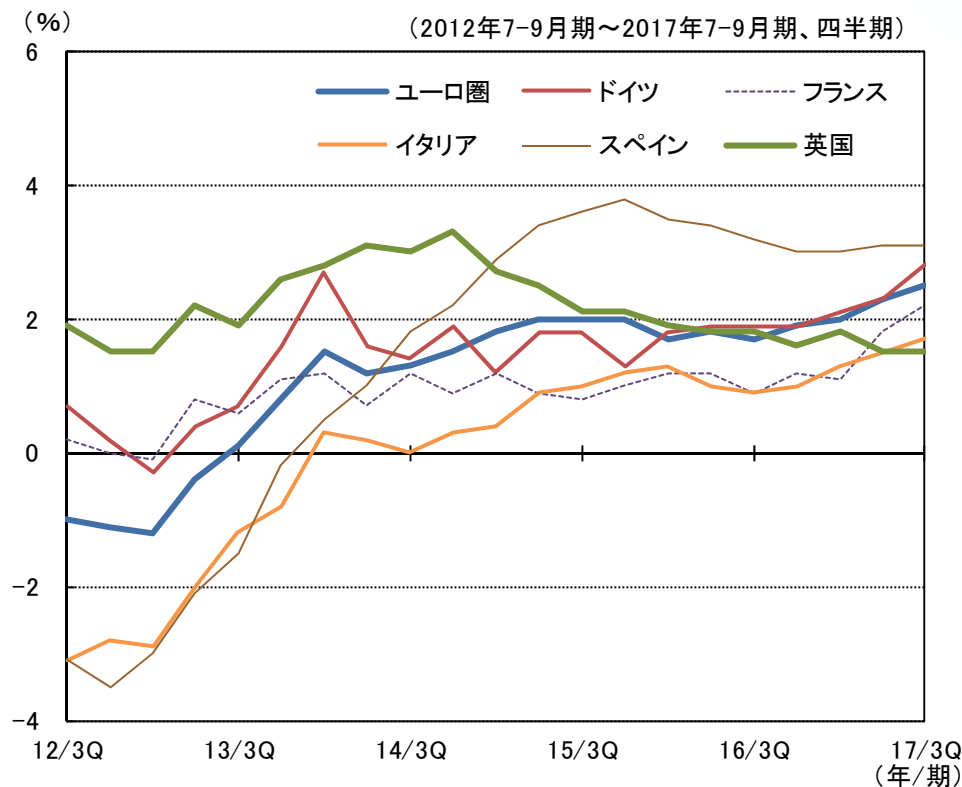
※為替のデータは本邦営業日ベース、為替の騰落率はプラスは円安、マイナス(▲)は円高

(出所)Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

## 欧州経済①

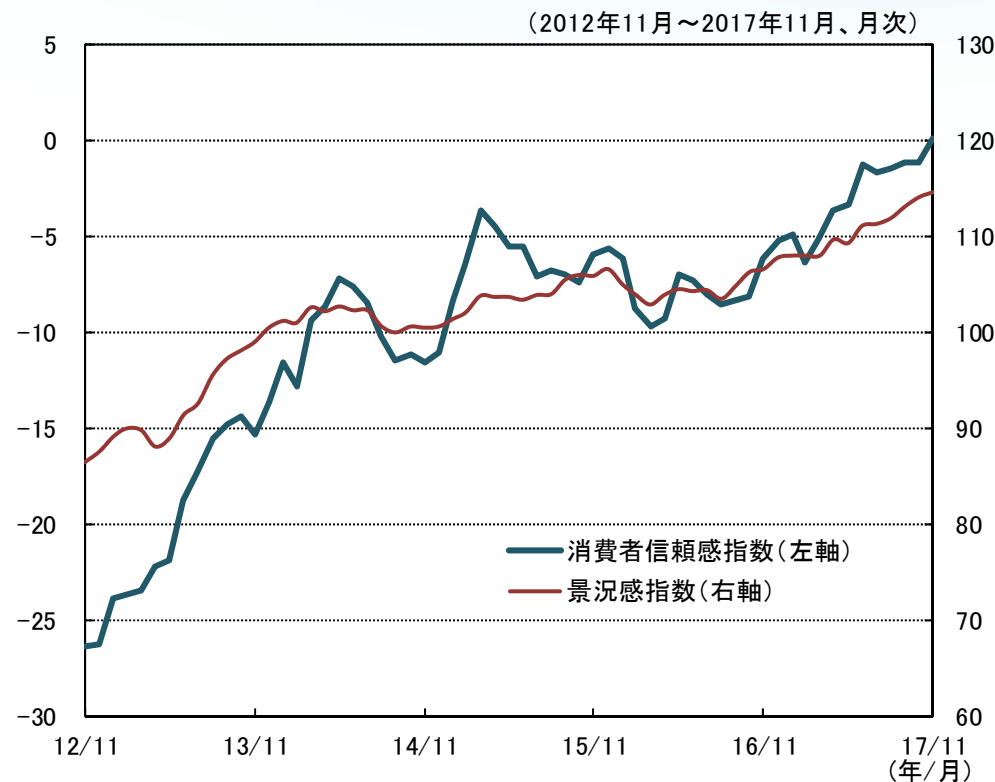
- 2017年7-9月期の実質GDP(国内総生産)成長率(改定値)は、ユーロ圏が前年同期比+2.5%(前期比+0.6%)。英国は同+1.5%(同+0.4%)。
- ユーロ圏消費者信頼感指数(11月)は+0.1に上昇、2001年1月以来となるプラスに転じた。景況感指数(11月)は前月比+0.5の114.6、6カ月連続で上昇。

### 実質GDP成長率(前年同期比)



※3Qは7-9月期を意味し、例えば12/3Qは2012年7月から9月の3カ月間を示す。  
 ※Eurostat公表ベース。ただし、英国は英国統計局公表ベース。  
 ※季節調整済み  
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

### 欧州委員会マインド指標(ユーロ圏)



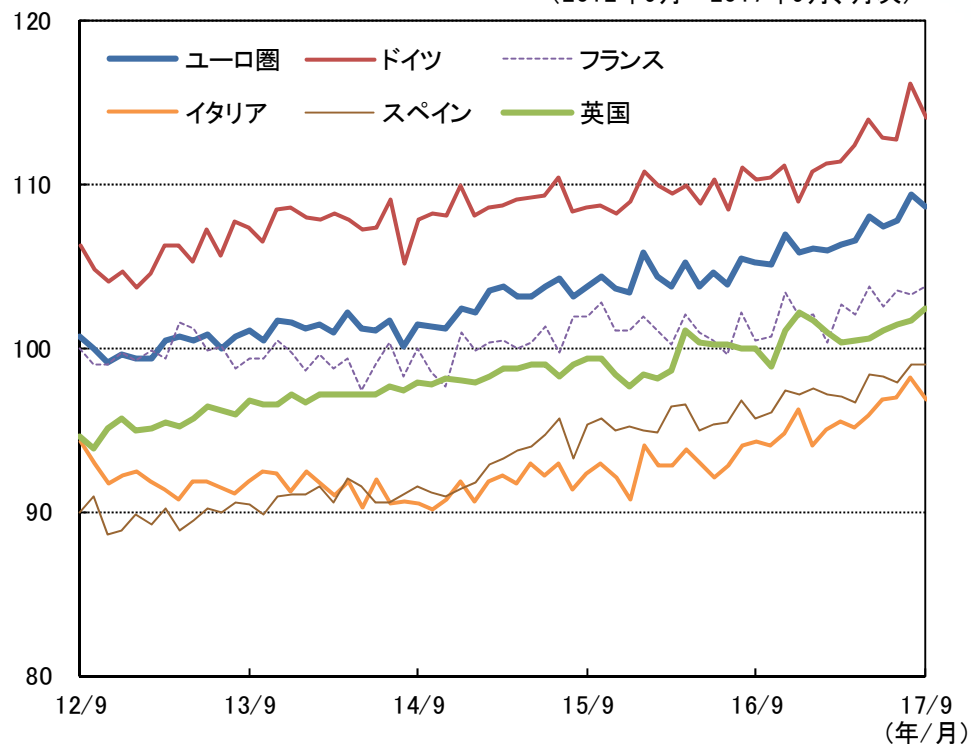
※季節調整済み  
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

## 欧州経済②

- 鉱工業生産指数は、ユーロ圏(9月)が前月比▲0.6%、3カ月ぶりに低下。英国(9月)は前月比+0.7%、6カ月連続で上昇。
- 小売売上高指数は、ユーロ圏(10月)が前月比▲1.1%、2カ月ぶりに低下。英国(10月)は前月比+0.9%、2カ月ぶりに上昇。

### 鉱工業生産指数

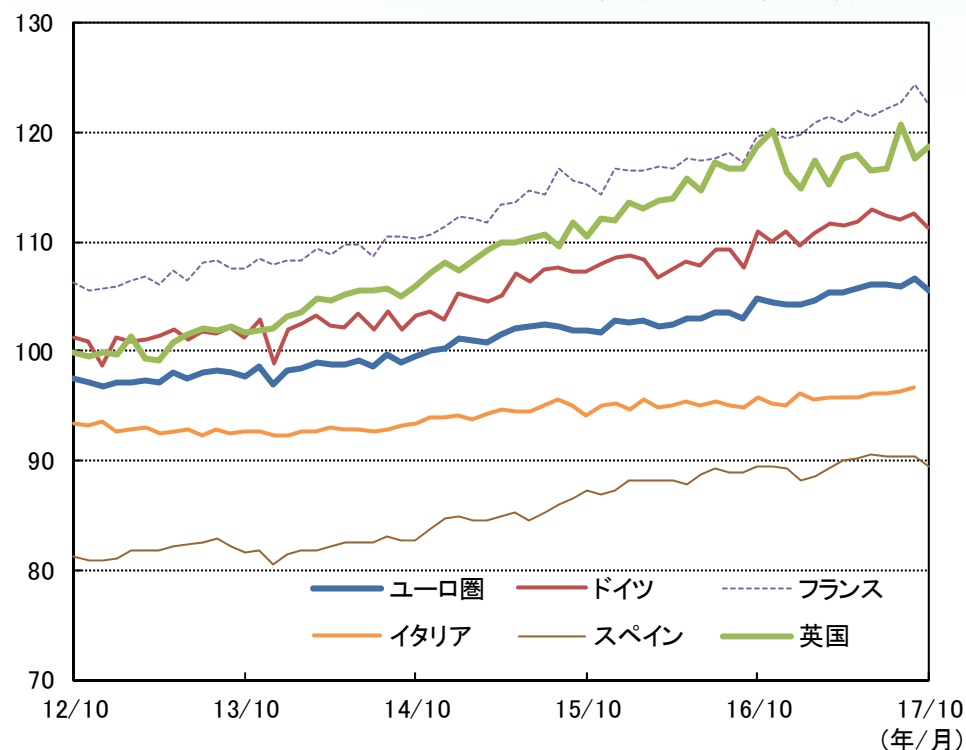
(2012年9月～2017年9月、月次)



※Eurostat公表ベース  
 ※季節調整済み  
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

### 小売売上高指数

(2012年10月～2017年10月、月次)



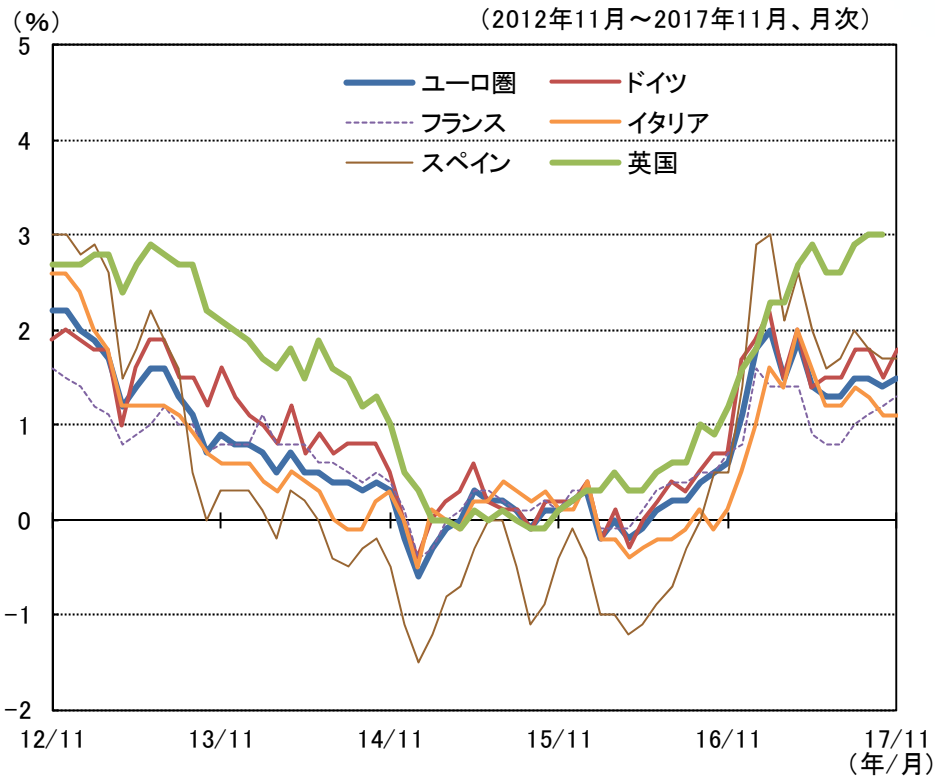
※イタリアは2017年9月までのデータを使用  
 ※Eurostat公表ベース  
 ※季節調整済み  
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

### 欧州経済③

○消費者物価指数は、ユーロ圏(11月、速報値)は前年同月比+1.5%、前月の+1.4%から伸びが加速。英国(10月)は同+3.0%、前月と変わらず。

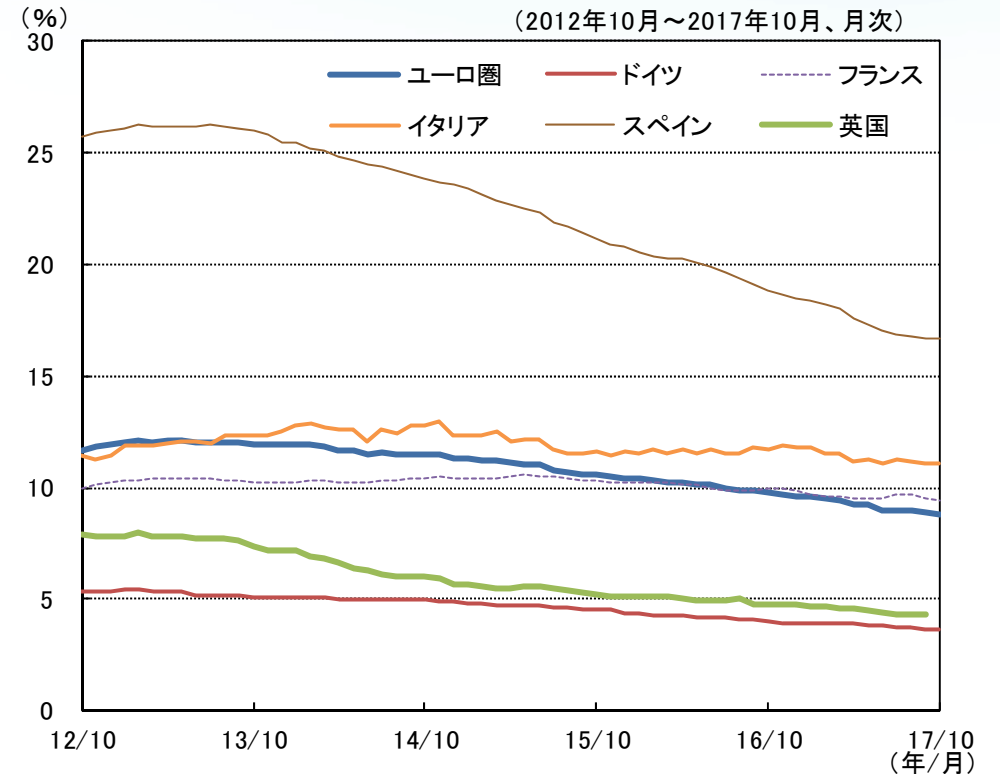
○失業率は、ユーロ圏(10月)は前月から0.1%改善の8.8%、2009年1月以来の低水準。英国(2017年7月-9月)は4.3%、前月発表値(2017年6月-8月)と変わらず。

#### 消費者物価指数(前年同月比)



※英国は2017年10月までのデータを使用  
 ※Eurostat公表ベース。ただし、英国は英国統計局公表ベース  
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

#### 失業率



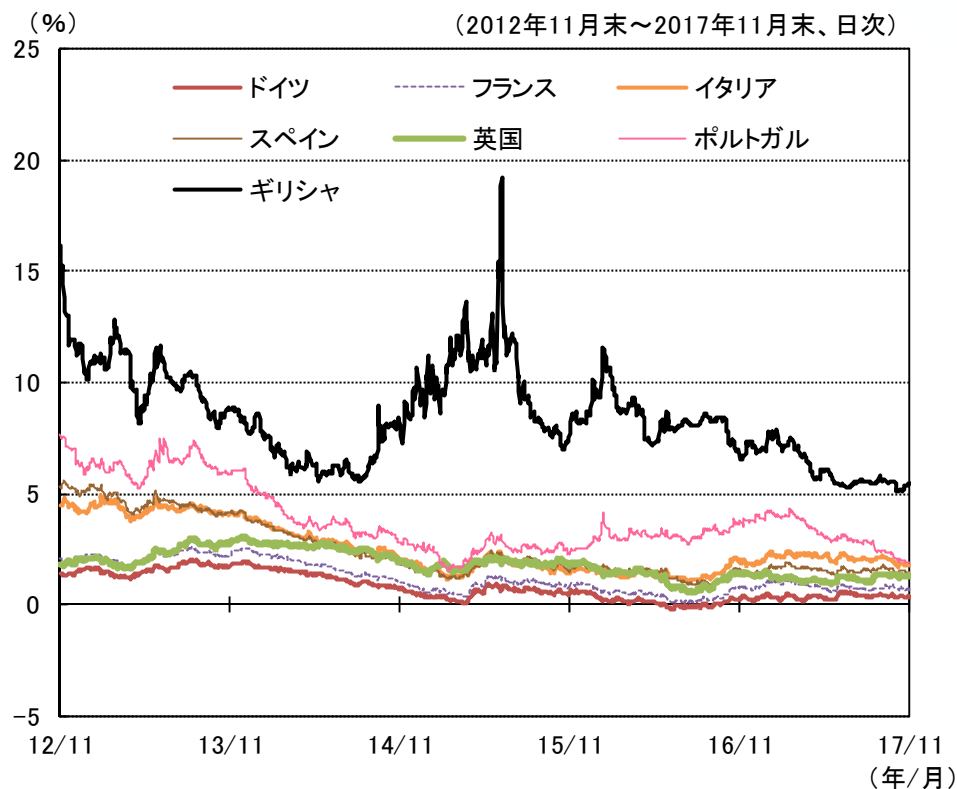
※英国は2017年7月-9月までのデータを使用  
 ※Eurostat公表ベース。ただし、英国は英国統計局公表ベース(国際労働機関基準)  
 ※季節調整済み  
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

## 欧州金利・株式

○欧州の10年国債利回りは概ね低下または横ばい圏の推移。ユーロ圏では月末に発表された消費者物価指数の伸び悩みが買い材料視された。

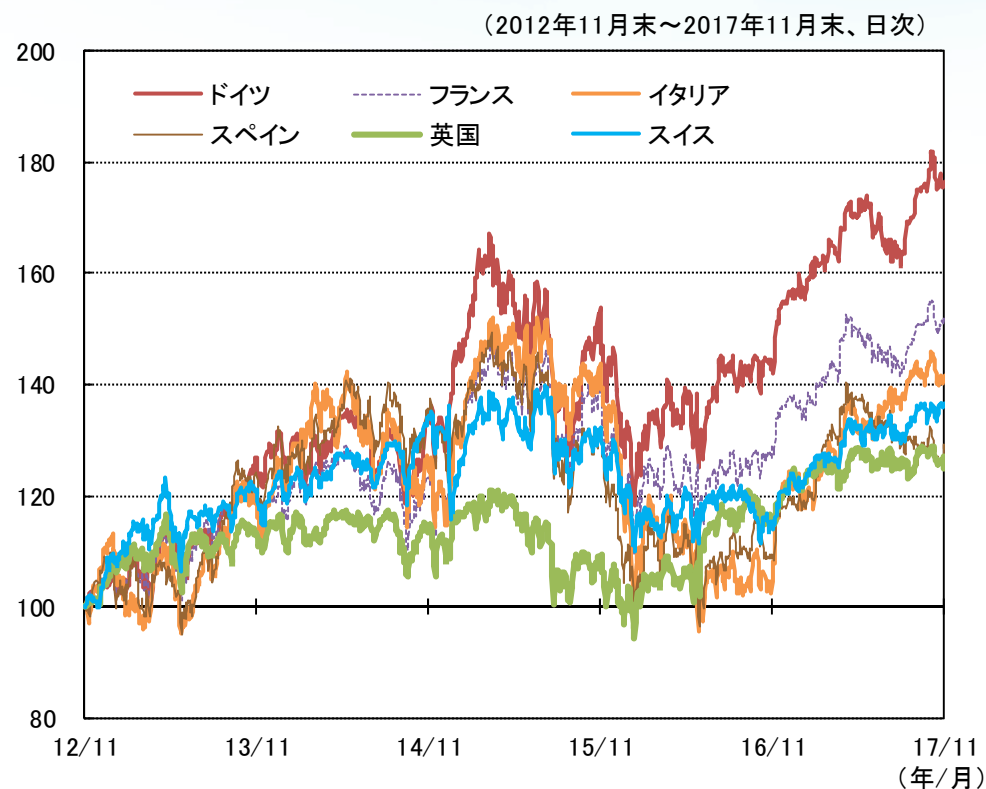
○欧州株式はスイスを除いて総じて下落。対米ドルでのユーロ反発や英ポンドの上昇が懸念された。

### 欧州各国の10年国債利回り



(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

### 欧州各国の株価推移



※ドイツ: DAX、フランス: CAC40、イタリア: FTSE MIB、スペイン: IBEX35、  
英国: FTSE100、スイス: SMI

※グラフ開始日を100として指数化

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

#### 【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。